

No.	19-4-2	場所	飯田市丸山地区	次世代への継承キーワード
名称	王竜寺川と押洞の合流点付近の被災状況			災害現象理解
災害現象	土石流			河川 王竜寺川
補足事項				支流

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

概要	<p>風越山の山腹が大雨によって土砂災害を起こし、土石流となって王竜寺川と松洞川を氾濫させ、下流市街地の飯田市今宮、羽根垣外、高田地区の約20ヘクタールに大災害をもたらした。今宮地区では被害戸数197戸・被災世帯260世帯、家屋の床上から天井に達した堆積土砂は28,000㎡、流出農地も4.3ヘクタールに及びました。今宮球場のそばでは河床が1m近く上がり、一夜にして天井川をつくりだした。</p> <p>●体験談：△△、▼▼、ともに災害当時、同地区在住（2人の証言を編集）</p> <p>丸山地区では27日の夜になって王竜寺川上流から土石流が押し寄せてきました。流れてくる岩石がゴンゴンとぶつかりあう重い音が聞こえてきました。（中略）王竜寺川が荒れた直後に今度は押洞側の沢から土石流が押し寄せ、王竜寺川に合流しました。押洞の沢は幅2mにも満たない小川でしたが、土石流が川底を深さ数mも削りとり、今でもその爪跡が残っています。</p> <p style="text-align: right;">（「伊那谷の自然」p.316）</p>
----	---

記録



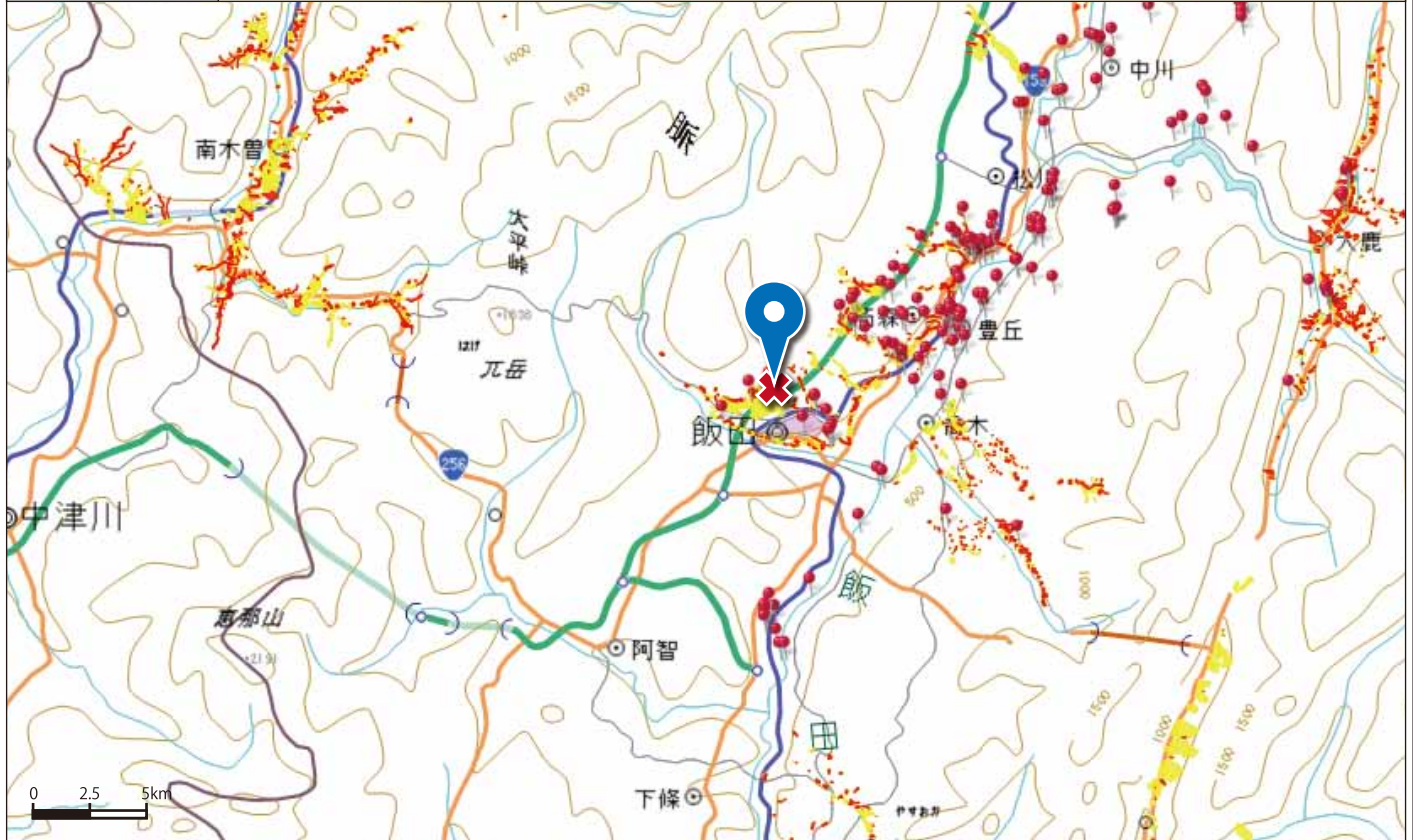
王竜寺川と押洞の合流点の被災状況

出典	「伊那谷の自然」p.316、317
備考	

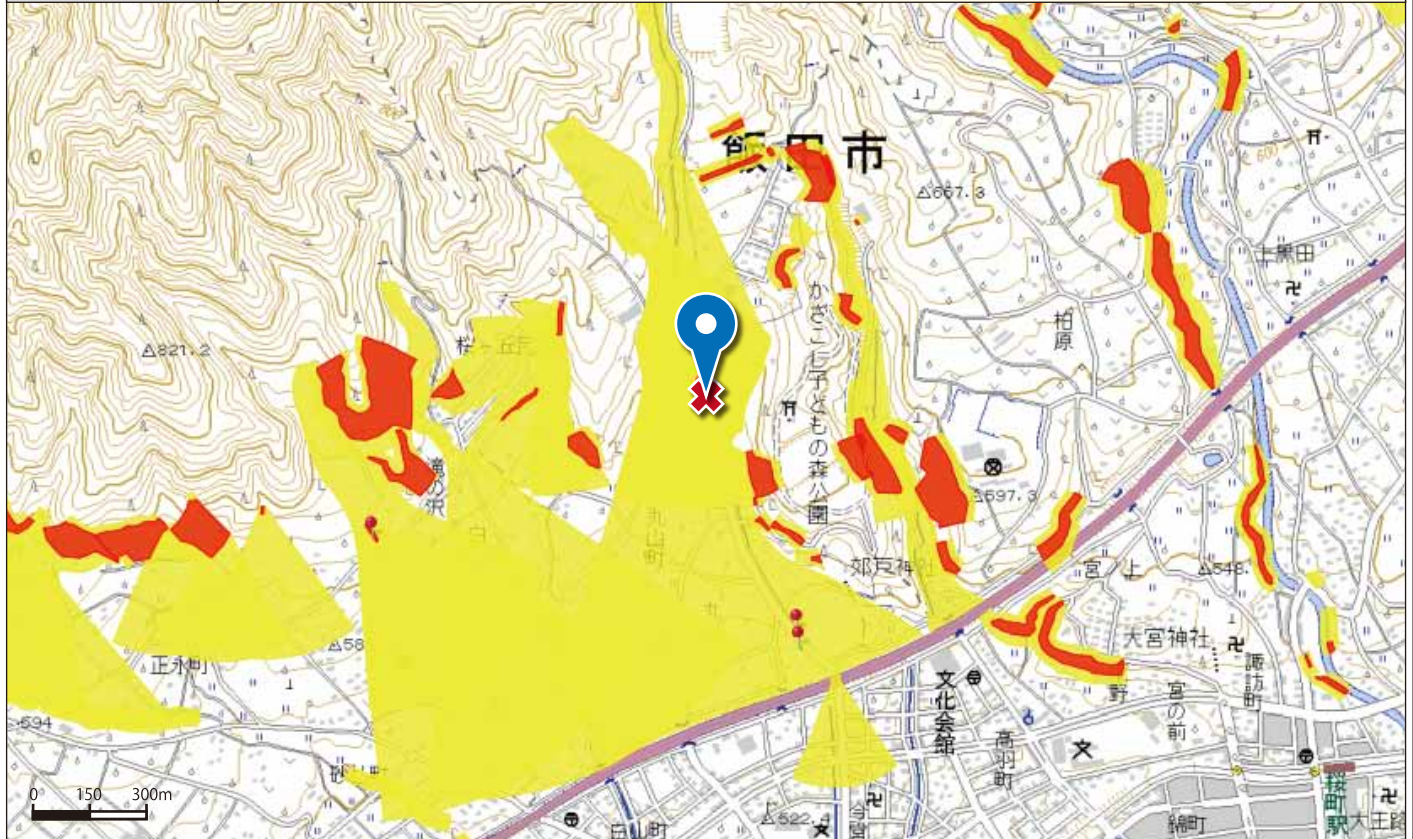
No.	19-4-2	場所	飯田市丸山地区	緯度	35.529790
-----	--------	----	---------	----	-----------

名称	王竜寺川と押洞の合流点付近の被災状況			経度	137.813680
----	--------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。